

**フランクフルト海外安全対策情報**  
**2024（令和6）年10月～12月**

**1 治安情勢及び一般犯罪の傾向**

治安情勢は比較的安定していますが、多くの人が集まる場所（繁華街、駅、空港、ホテル、レストラン等）や公共交通機関（鉄道、地下鉄、路面電車、バス等）では日常的にひったくり、置引きやスリ被害が発生していますので、十分注意して下さい。

**特に公共交通機関における旅券の紛失・盗難が多発しているところ、貴重品の保管・管理については常に注意を払ってください。**

フランクフルト中央駅周辺地区においては、売春や薬物犯罪等の治安面のほかゴミや悪臭等の環境面における課題が指摘されており、地元警察も対策に乗り出していることから、同地区への立入りの際は各種犯罪に巻き込まれないよう十分注意して下さい。

**2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例**

**（1）殺人**

邦人被害は認知していません。

**（2）強盗**

邦人被害は認知していません。

**（3）強制性交等**

邦人被害は認知していません。

**3 テロ・爆弾事件発生状況**

12月20日にザクセン＝アンハルト州マクデブルク市のクリスマスマーケット会場において不特定多数をターゲットにした車両突入テロが発生し、死者5名を含む200名以上の死傷者が出ています。

同月にはフランクフルト市のクリスマスマーケットを襲撃する目的でアサルトライフル等を所持していたヘッセン州ベアハイム在住の男や、ラインラントプファルツ州マインツでパイプ爆弾を作ろうとしていた少年が逮捕されたほか、ドイツ国内各地において無差別テロを企図して爆発物や銃器を準備していた犯人が逮捕されています。

このように、爆発物やテロ事案はどこでも起こり得ることを十分に認識し、被害に遭わないよう最新の治安情報の入手に努め、状況に応じて適切な安全対策を講じるよう心がけて下さい。

**4 誘拐・脅迫事件発生状況**

邦人被害の事件は認知していません。

**5 対日感情**

良好です。

**6 日本企業の安全に係る諸問題**

具体的情報に接していません。